

令和 7 年度
公益社団法人宮城県芸術協会
定時総会議案書

令和 7 年 6 月 1 日（日） 午後 2 時 1 0 分～
せんだいメディアテーク 7 F スタジオシアター

令和 7 年度公益社団法人宮城県芸術協会定時総会

次 第

一. 開会

二. 定足数の確認

三. 理事長挨拶

四. 議長選出

五. 報告

令和 7 年度事業計画及び収支予算について

六. 議事

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告及び収支決算について

七. その他

○協会の現況と今後について

八. 閉会

報告

1. 令和7年度事業計画及び収支予算について

【説明】

定款第39条第1項「この法人の事業計画書、収支予算書については、毎事業年度の開始の日の前日までに、理事長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。」の規定に基づき、去る3月17日開催の令和6年度第5回理事会及び、4月22日開催の令和7年度第1回理事会において承認された事業計画及び収支予算について報告するもの。

令和7年度事業計画

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

I. はじめに

令和7年度は前年度に取り組んだ創立60周年記念事業の実績を弾みに、会員の士気の一層の高まりを期すとともに、今後の活動基盤に関わる次世代の参加を意識した事業の在り方を追求する。

また、理事会に創設した「持続可能な協会運営のための検討会議(刷新会議)」の協議における取り組みも、これからの協会の在り方を具現化するものとして各事業のなかで実践していく。

会員の減少と高齢化、物価の高騰など協会として、また、会員個々の創作活動を取り巻く環境はより一層厳しい状況にあるが、各々で創意工夫を図り、協会として知恵を絞り合いながら70周年にむけた新たな歩みの一歩とし、今後の礎となる着実な事業運営を行う年度とする。

II. 事業内容

(1) 宮城県芸術祭の開催【公益目的事業1】

本協会を中心とし、宮城県、仙台市、河北新報社、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、公益財団法人宮城県文化振興財団、公益財団法人仙台市民文化事業団の8団体共催により、本年度で62回目となる宮城県芸術祭を開催する。

芸術祭開催期間は9月27日(土)の開会式(会場:せんだいメディアテーク)から、12月1日(月)の表彰式(会場:トークネットホール仙台)を経て、翌年3月29日(日)の音楽コンクール本選までの期間となる。各事業の詳細は次のとおり。

①展示関係事業

華道部、書道部、写真部、彫刻部、絵画部において会員による作品展を次のとおり実施する。

事業名	期 間	会 場
華 道 展	9月27日(土)～9月30日(火)	せんだいメディアテーク
書 道 展	9月27日(土)～9月30日(火)	せんだいメディアテーク
写 真 展	10月4日(土)～10月7日(火)	せんだいメディアテーク
彫 刻 展	10月4日(土)～10月7日(火)	せんだいメディアテーク
絵 画 展	10月11日(土)～10月14日(火)	せんだいメディアテーク

工芸部において「杜のみやこ工芸展」と同時期開催として、次のとおり作品展を実施する。

事業名	期 間	会 場
工 芸 展	11月5日(水)～11月9日(日)	東北福祉大学ギャラリーミニモリ

②演奏関係事業

洋楽部、邦楽部(長唄)において次のとおり演奏会を実施する。

事業名	期 日	会 場
音 楽 会	10月19日(日)	日立システムズホール仙台
長 唄 演 奏 会	10月19日(日)	トークネットホール仙台

③文芸関係事業

文芸部において各事業を次のとおり実施する。

なお、文芸祭では一般を対象とした文芸作品の公募を行い、優秀作品の発表、表彰等を行う。

事業名	期 日	会 場 等
文 学 散 歩	10月 9日(木)	宮城県・牡鹿半島方面
「宮城県文芸年鑑」発行	10月15日(水)	—
文 芸 祭	10月25日(土)	東京エレクトロンホール宮城

④茶会

茶道部において茶会を次のとおり実施する。

事業名	期 日	会 場
茶 会	10月12日・19日・26日(日)	輪王寺

⑤人材育成事業

芸術祭事業において県民の幅広い参加の促進と、各部の裾野の拡大や後継者の育成を目的に各事業を次のとおり実施する。

a. 公募展の実施

写真部、絵画部、彫刻部において一般公募の作品展を次のとおり実施する。

事業名	期 間	会 場
フォトサミット in Sendai 2025	10月 4日(土)～10月 7日(火)	せんだいメディアテーク
絵 画 展 (公 募 の 部)	10月 4日(土)～10月 7日(火)	せんだいメディアテーク
彫 刻 公 募 展	10月 4日(土)～10月 7日(火)	せんだいメディアテーク

b. 音楽コンクールの実施

洋画部において音楽的資質の向上と人材育成に寄与することを目的とし、音楽コンクールを「ピアノ部門」、「弦楽部門（ヴァイオリン部・チェロ部）」、「声楽部門」の3部門で実施する。

ピアノ部門と弦楽部門・ヴァイオリン部について予選と本選、弦楽部門・チェロ部と声楽部門については本選のみで開催する。

また、前年度開催のコンクール受賞者による「ガラコンサート」も実施する。

事業名	期 日	会 場
第45回音楽コンクール ガラコンサート	9月28日(日)	日立システムズホール仙台
【第46回音楽コンクール】		日立システムズホール仙台
ピ ア ノ 部 門 予 選	2月 8日(日)	
弦楽部門・ヴァイオリン部予選	2月 8日(日)	
弦 楽 部 門 ・ チェロ部本選	2月 8日(日)	
弦楽部門・ヴァイオリン部本選	3月 8日(日)	
ピ ア ノ 部 門 本 選	3月15日(日)	
声 楽 部 門 本 選	3月29日(日)	

c. 各種セミナーの実施

写真部において一般県民を対象としたセミナーを次のとおり実施する。

事業名	期 日	会 場
写 真 セ ミ ナ ー	未定	芸術協会事務所

※ 事業計画に記載している芸術祭事業のほかに、次の事業を例年同様に第 62 回宮城県芸術祭の参加行事とする。

①仙台三曲協会定期演奏会 ②洋舞公演 ③歳末たすけ合い各流舞踊大会

（２）芸術文化の振興に関する展覧会、講演会、研究会、発表会などの主催又は後援【公益目的事業 2】

①鑑賞機会提供事業

多くの県民に本協会の会員による芸術作品や音楽会などを鑑賞する機会を提供することを目的として、次のとおり各事業を実施する。※杜の都大茶会は 6 年ぶりの開催。

事業名	期 間	会 場
(河北新報社・東日本放送共催) 第 24 回 杜 の 都 大 茶 会	5 月 25 日(日)	杜の広場公園
(宮城県文化振興財団共催) 第 62 回宮城県芸術祭絵画展 受 賞 者 作 品 展	12 月 3 日(水)～12 月 8 日(月)	東京エレクトロンホール宮城
みやぎミュージックフェスタ	未定	未定

②人材育成事業

芸術文化に関する人材育成と幅広い裾野拡大を目的とし、次のとおり各事業を実施する。

事業名	期 日	会 場
(日本舞踊協会宮城支部共催) 第5回宮城県各流子ども舞踊大会	8月10日(日)	仙台銀行ホールイズミティ 21
(河北新報社共催)河北工芸展継承 第 6 回 杜 の み や こ 工 芸 展	11月5日(水)～11月9日(日)	東北福祉大学ギャラリーミニモリ
書道部による県内小中学校の 講 師 派 遣 事 業	10月～1月	県内小中学校
(宮城県文化振興財団共催) 定 禅 寺 フォトコンテスト	12 月中旬	東京エレクトロンホール宮城
(仙 台 三 曲 協 会 共 催) 子 供 の 邦 楽 コ ン サ ー ト	未定	未定

③後援事業

本年も「河北美術展」等に賞状や賞金等を提供するなど、本協会に申請のあった作品展や演奏会に対し、後援名義の承認、賞状や賞金等を提供する。(令和 6 年度承認実績：67 件)

（３）国内及び国外との芸術文化の交流【公益目的事業３】

東北・北海道芸術文化団体協議会交流事業

東北・北海道の各道県を代表する芸術総合文化団体との相互交流を図ることを目的とし、本協会含め７団体で構成する東北・北海道芸術文化団体協議会主催の交流協議及び事業する。

幹事地区は北海道（北海道文化団体協議会）が担当。本年度の交流事業も、前年度に引き続きこどもアール・ブリュリット「WEB 展覧会」を行う。

また、協議会総会を６月 20 日（金）（会場：さっぽろテレビ塔）で行う。

（４）会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行など【他事業】

①主に本協会の会員に研修の機会を提供し、資質の向上と創作・発表活動の活性化に資するとともに、多くの県民にも参加の機会を提供する事業を実施する。

本年度は総会開催日に講師に須佐尚康氏（東洋ワークグループ株式会社代表取締役会長・彫刻部会員）を招き、講演会を実施する。

事業名	期 日	会 場
講演会	6 月 1 日（日）	せんだいメディアテーク

②本協会の活動状況等を発信するとともに、会員同士の情報交換を図るために機関誌を刊行する。

事業名	期 日	発行回数
機関誌「はなやま」刊行	未定	年 2 回発行

令和7年度正味財産増減予算書
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

科 目	令和7年度予算			計(A)	令和6年度予算(B)	増減(A)－(B)	(内訳表)公益目的事業会計			
	公益目的事業会計	他事業会計	法人会計				公1	公2	公3	共通
I 一般正味財産増減の部 1. 経常増減の部 (1) 経常収益 基本財産運用益 基本財産受取利息 受取入会金 受取入会金 受取会費 正会員受取会費 賛助会員受取会費 事業収益 参加費 入場料 会員名簿広告料 文芸年鑑売上高 受取補助金等 受取民間助成金 受取負担金 共催負担金 会員負担金 受取寄付金 受取寄付金 雑収益 受取利息 雑収益 経常収益計 (2) 経常費用 事業費 給料手当 特別手当 臨時雇賃金 退職給付費用 福利厚生費 旅費交通費 通信運搬費 消耗品費 印刷製本費 賃借料 保険料 諸謝金 支払負担金 委託費 会議費 報奨費 広告宣伝費 食料費 支払手数料 雑費	1,000	0	0	1,000	1,000	0	0	0	1,000	1,000
	1,000	0	0	1,000	1,000	0	0	0	1,000	1,000
	500,000	0	500,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0	500,000	500,000
	500,000	0	500,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0	500,000	500,000
	10,525,000	1,268,685	7,256,315	19,050,000	19,420,000	△ 370,000	0	0	10,525,000	10,525,000
	8,525,000	1,268,685	7,256,315	17,050,000	17,650,000	△ 600,000	0	0	8,525,000	8,525,000
	2,000,000	0	0	2,000,000	1,770,000	230,000	0	0	2,000,000	2,000,000
	9,221,000	0	0	9,221,000	10,298,000	△ 1,077,000	7,576,000	1,645,000	0	9,221,000
	7,266,000	0	0	7,266,000	7,885,000	△ 619,000	5,831,000	1,435,000	0	7,266,000
	1,920,000	0	0	1,920,000	1,793,000	127,000	1,710,000	210,000	0	1,920,000
	0	0	0	0	590,000	△ 590,000	0	0	0	0
	35,000	0	0	35,000	30,000	5,000	35,000	0	0	35,000
	330,000	0	0	330,000	330,000	0	200,000	130,000	0	330,000
	330,000	0	0	330,000	330,000	0	200,000	130,000	0	330,000
	15,796,000	0	0	15,796,000	14,239,000	1,557,000	15,296,000	500,000	0	15,796,000
	5,935,000	0	0	5,935,000	5,935,000	0	5,435,000	500,000	0	5,935,000
	9,861,000	0	0	9,861,000	8,304,000	1,557,000	9,861,000	0	0	9,861,000
	341,000	0	0	341,000	151,000	190,000	301,000	40,000	0	341,000
	341,000	0	0	341,000	151,000	190,000	301,000	40,000	0	341,000
	281,000	0	0	281,000	326,000	△ 45,000	280,000	0	0	281,000
1,000	0	0	1,000	1,000	0	0	0	1,000	1,000	
280,000	0	0	280,000	325,000	△ 45,000	280,000	0	0	280,000	
36,995,000	1,268,685	7,756,315	46,020,000	45,765,000	255,000	23,653,000	2,315,000	0	11,027,000	
37,022,315	1,268,685	0	38,291,000	42,173,000	△ 3,882,000	30,965,815	4,651,500	1,405,000	0	37,022,315
9,352,000	288,000		9,640,000	10,055,000	△ 415,000	7,828,000	729,000	795,000	0	9,352,000
2,600,000	80,000		2,680,000	2,160,000	520,000	2,176,000	203,000	221,000	0	2,600,000
1,327,000	0		1,327,000	1,412,000	△ 85,000	1,147,000	180,000	0	0	1,327,000
1,183,000	36,000		1,219,000	1,006,000	213,000	990,000	92,000	101,000	0	1,183,000
1,777,000	55,000		1,832,000	1,715,000	117,000	1,487,000	139,000	151,000	0	1,777,000
369,000	0		369,000	528,000	△ 159,000	128,000	171,000	70,000	0	369,000
1,541,000	380,000		1,921,000	1,982,000	△ 41,000	1,406,000	135,000	0	0	1,541,000
1,691,000	0		1,691,000	2,058,000	△ 367,000	1,691,000	0	0	0	1,691,000
3,818,000	374,000		4,192,000	6,475,000	△ 2,283,000	3,508,000	310,000	0	0	3,818,000
4,558,000	0		4,558,000	5,244,000	△ 686,000	4,558,000	0	0	0	4,558,000
3,000	0		3,000	7,000	△ 4,000	3,000	0	0	0	3,000
1,729,315	55,685		1,785,000	1,676,000	109,000	1,356,815	372,500	0	0	1,729,315
535,000	0		535,000	335,000	200,000	0	480,000	55,000	0	535,000
3,468,000	0		3,468,000	4,305,000	△ 837,000	2,103,000	1,365,000	0	0	3,468,000
192,000	0		192,000	226,000	△ 34,000	138,000	42,000	12,000	0	192,000
1,105,000	0		1,105,000	1,248,000	△ 143,000	835,000	270,000	0	0	1,105,000
505,000	0		505,000	538,000	△ 33,000	400,000	105,000	0	0	505,000
1,044,000	0		1,044,000	971,000	73,000	986,000	58,000	0	0	1,044,000
210,000	0		210,000	210,000	0	210,000	0	0	0	210,000
15,000	0		15,000	42,000	△ 27,000	15,000	0	0	0	15,000

議事

第1号議案 令和6年度事業報告及び収支決算について

(提案の趣旨)

定款第40条第1項の規定に基づき、令和6年度事業報告及び収支決算について承認を求めるもの。

<参考>

・定款

(事業報告及び決算) 第40条

この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て、定時総会に提出し、第1号及び第2号の書類についてはその内容を報告し、第3号から第6号までの書類については承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書（正味財産増減計算書）
- (5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書
- (6) 財産目録

2 前項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款、会員名簿を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事の名簿
- (3) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

令和6年度事業報告

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1. はじめに

令和6年度は昭和39年(1964年)に創立した本協会60周年の周年度として、『記念式典の開催』、『記念誌(周年史)の発行』、『記念イベントの実施』を記念事業の3つの柱に位置づけ、年間を通して各事業の運営に取り組んだ。役員が各事業を担当として受け持ち、企画、準備から実施にいたるまでを対応。各部とも連携を図りながら全ての事業を協会あげて滞りなく運営できた。各事業の中で本協会の活動の意義、歴史、魅力などをあらためて強く印象づけ、記念事業としての成果を残すことができた。

また、令和6年度は役員改選期として新たな執行部体制の下、役員有志をもとに「持続可能な協会運営のための刷新会議」を立ち上げ、今後の協会運営の在り方を様々な視点から協議した。会員の減少、物価高騰等による事業運営の厳しいやりくりなど、協会経営の取り巻く環境は年々厳しさを増す中、具体的且つ実践的な視座に立った今後の取り組みを示し、協会の各活動に落とし込んでいけるよう次年度も議論を継続させていく。

令和6年度は60周年の記念年度として、これまでの協会の歴史を振り返りながら、協会のさらなる魅力と社会的位置づけを高める記念事業の実施に努めながら、これからの協会運営の在り方を議論し、足場固めに努める節目の年度となった。

2. 会員状況

正会員、名誉会員の総数は前年度末1,705名から本年度末1,639名。66名減少(入会48名・退会114名)。

賛助会員の個人及び団体の総数は前年度末95から本年度末100件(団体71、個人29)。5件増(新規10、退会5〔団体3、個人2〕)。過去3年分も併せた各内訳及び推移は下表のとおりである。

部 門	令和3	令和4	令和5	令和6			
				正会員	名誉会員	計	前年比増減
絵画部(日本画)	85	82	83	79	1	80	△3
絵画部(洋画)	344	343	334	322	3	325	△9
彫刻部	39	39	41	41	1	42	1
工芸部	87	84	84	80	2	82	△2
書道部	352	345	337	329	1	330	△7
華道部	127	129	118	114	1	115	△3
邦楽部(三曲・琵琶)	35	33	31	30	0	30	△1
邦楽部(長唄)	27	25	24	24	0	24	0
洋楽部	130	132	136	134	1	135	△1
演劇部	2	2	2	2	0	2	0
文芸部	226	209	185	165	3	168	△17
舞踊部	15	15	15	19	0	19	4
茶道部	259	240	212	185	2	187	△27
写真部	107	102	103	100	0	100	△3
計	1,835	1,780	1,705	1,624	15	1,639	△66
賛助会員	112	102	95	—	—	100	5
合 計	1,947	1,882	1,800	—	—	1,739	△61

3. 会議に関する事項

定時総会、理事会、監事会、記念事業に関する会議を次のとおり実施した。

(1) 定時総会

会議名	期日	会場	審議事項
定時総会	6/1	仙台市福祉プラザ ふれあいホール	第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 役員の選任について

(2) 理事会

会議名	期日	会場	審議事項
第1回理事会	4/22	芸術協会 会議室	第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 役員候補者の推薦について 第3号議案 賛助会員の推薦について
第2回理事会	6/1	仙台市福祉プラザ ふれあいホール	第1号議案 理事長及び執行理事の選定について 第2号議案 参事の推薦について 第3号議案 正会員の入会について 第4号議案 賛助会員の推薦について
第3回理事会	8/5	芸術協会 会議室	第1号議案 正会員の入会について 第2号議案 賛助会員の推薦について
第4回理事会	1/15	芸術協会 会議室	第1号議案 令和7年度事業計画及び予算編成の方針について 第2号議案 賛助会員の推薦について
第5回理事会	3/17	芸術協会 会議室	第1号議案 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 第2号議案 名誉会員の推薦について 第3号議案 正会員の入会について 第4号議案 賛助会員の推薦について 第5号議案 令和7年度定時総会の開催について

※第3回・第5回理事会では、定款第24条第4項に基づき、理事長及び執行理事の職務執行状況の報告が行われた。

(3) 監事会

会議名	期日	会場	審議事項
監事会	4/16	芸術協会 会議室	令和5年度事業報告及び会計監査

(4) 記念事業検討会議〔理事・監事にて対応〕

会議名	期日	会場
記念式典・記念誌グループ会議	①4/25 ②8/5	芸術協会 会議室
記念イベントグループ会議	①4/22 ②6/3 ③9/9	

(5) 持続可能な協会運営のための刷新会議〔理事にて対応〕

会議名	期日	会場
刷新会議	①9/9 ②10/28 ③11/22 ④12/9	芸術協会 会議室

4. 事業について

(1) 宮城県芸術祭の開催【公益目的事業 1】

定款第4条(1)に規定する61回目の開催となる宮城県芸術祭を、宮城県、仙台市、河北新報社、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、公益財団法人宮城県文化振興財団、公益財団法人仙台市市民文化事業団との8団体共催により開催した。

9月28日に開会式(会場:せんだいメディアテーク・参加者83名)、12月3日に表彰式(会場:トークネットホール仙台・参加者120名)を行った。開催期間内における各事業の概要は次のとおり。

①展示関係事業

展示部門の会員の作品展を次のとおり開催した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数
写真展	9/28～10/1	せんだいメディアテーク5F	1,989 名	74 点
彫刻展	9/28～10/1	せんだいメディアテーク6F	1,583 名	29 点
絵画展	10/5～10/8	せんだいメディアテーク5・6F	4,772 名	日本画 35 点・洋画 170 点・役員等 74 点
華道展	10/12～10/15	せんだいメディアテーク5F	2,398 名	60 点
書道展	10/12～10/15	せんだいメディアテーク5・6F	4,016 名	258 点
工芸展	11/6～11/10	東北福祉大学ギャラリーミニモリ	1,743 名	48 点

※1 会期内各展の催し等を次のとおりに実施した。

◎写真展:企画展として①モニター展示「写真部会員による渾身の一枚」、②「写真部創設 30 周年経過特別企画展示」中嶋忠一の世界『100 万人の思い出・昭和の原点をたどる』の展示を行った。

◎彫刻展:招待作品として作家 1 名(松岡 圭介 氏)を招いて作品を展示した。また、受賞作家等が自作を語るアーティストトーク 9 月 29 日に会場内で開催した。

◎絵画展:審査を担当した会員によるギャラリートークを公募の部は 9 月 29 日、会員の部は 10 月 6 日に会場内で開催した。

◎華道展:チャレンジ席を設けて会員以外の 4 流派による作品(前期 2 点・後期 2 点)を展示した。

◎書道展:受賞者と選抜者による揮毫会を 2 部制として 10 月 13 日に会場内で開催した。

◎工芸展:小品コーナーを設け、25 名の会員作品を会期内展示した。

※2 60 周年記念事業の特別企画・ワークショップを各作品展内で次のとおりに行った。

彫刻展①	映像展示として、ドイツ人彫刻家とのオンライン交流を会場にて映像で会期中に紹介した。
彫刻展②	コラボレーション企画として、写真部会員が撮影した彫刻会員の制作風景写真を会場内に会期中展示した。
絵画展	役員等会場の展示作品を一般来場者が投票で審査する「あなたも審査員」を会期中実施した。
華道部	共同企画として工芸部作品に会場内で 8 流が日替わりお花を活ける「いけばなデモンストレーション」を実施した。
書道展	来場者に文字を書いてもらいながらカレンダーを制作するワークショップを 10 月 13 日に実施した。
工芸展	「いけばと工芸の美」と題し、華道部会員が花を活けた作品をコラボレーション作品として会期中展示した。

②演奏関係事業

洋楽部、邦楽部(長唄)において次のとおり演奏会を開催した。

事業名	期日	会場	入場者数	出演者数
音楽会	11/9	日立システムズホール仙台	418 名	会員 21 名
長唄演奏会	11/17	トークネットホール仙台	133 名	会員 12 名 外部 1 名

③文芸関係事業

文芸部において各事業を次のとおり実施した。

文芸祭では文芸賞受賞者による作品の感懐と朗読、公募の入選発表と表彰を行った。

事業名	期日・発行日	会場	入場者数	備考
文学散歩	10/3	涌谷町	—	参加者 20 名
「宮城県文芸年鑑」発行	10/15	—	—	500 部発行
文芸祭	10/26	東京エレクトロンホール宮城	124 名	—

※文芸祭 文芸作品公募応募作品数 ()=は応募人数

	詩	短歌	俳句	川柳	エッセー	合計
ジュニア	12(12)	301(274)	102(97)	20(10)	—	435(393)
高校生・一般	14(14)	76(37)	40(16)	82(38)	18(18)	230(123)

④茶会

茶道部において茶会を次のとおりに開催した。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
茶会	10/13・20	輪王寺	1,330 名	8 流派参加

⑤人材育成事業

幅広い県民参加の促進と各部の裾野の拡大や後継者の育成を目的に人材育成事業を次のとおり実施した。

a. 公募展の開催

写真部、絵画部、彫刻部において一般公募の作品展を次のとおり開催した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数
フォトサミット in Sendai 2024	9/28～10/1	せんだいメディアテーク5F	1,989 名	応募(人数)1,024 点(299 名) 入選 108 点
絵画展(公募の部)	9/28～10/1	せんだいメディアテーク6F	1,583 名	77 点
彫刻公募展	9/28～10/1	せんだいメディアテーク6F	1,583 名	応募・入選 10 点

b. 音楽コンクールの実施

昨年度(第 44 回)コンクールの受賞者への特典とするガラコンサートを次のとおりに開催した。コンサートでは洋楽部会員による管弦楽団を構成し、出演者と共演した。

また、第 45 回音楽コンクールをピアノ部門、弦楽部門(ヴァイオリン部・チェロ部)、声楽部門の3部門で次のとおり実施した。(弦楽部門・チェロ部と声楽部門は本年度新設)

〔ガラコンサート〕

事業名	期日	会場	参加者	入場者数
第 44 回音楽コンクール ガラコンサート	9/29	日立システムズホール仙台	出演受賞者 22 名 芸術協会管弦楽団 34 名	485 名

〔第 45 回音楽コンクール〕

事業名	期日	会場	参加者	入場者数
ピアノ部門	予選 2/9	日立システムズホール仙台	出場計:100 名 初級A:11 名、初級B:13 名 中級A:40 名、中級B:22 名 上級A:10 名、上級B:4 名	352 名
	本選 3/16		出場計:54 名 初級A:6 名、初級B:6 名 中級A:20 名、中級B:13 名 上級A:5 名、上級B:4 名	202 名
弦楽部門 第 1 回チェロ部 (本選のみ)	2/9		出場計:26 名 きらきら星コンクール:6 名 クラスA:5 名、クラスB:4 名 クラス C:2 名 バッハ無伴奏チェロ組曲コンクール:9 名	252 名
弦楽部門 第 8 回ヴァイオリン部	予選 2/9		出場計:46 名 初級 A:7 名・初級 B:15 名 中級:21 名・上級:3 名	
	本選 3/20		出場計:51 名 初級 A:7 名・初級 B:12 名 中級:17 名・上級:3 名 ※以下、本選のみのクラス きらきら星コンクール:11 名 ツィゴイネルワイゼンコンクール:1 名	230 名
声楽部門 (本選のみ)	3/29		出場計:86 名 A 区分:15 名、B 区分:11 名 C 区分:13 名、D 区分:7 名 E 区分:13 名、F 区分:9 名 G 区分:18 名	345 名

c. 各種セミナーの実施

写真部において、一般県民を対象としたセミナーを次のとおり開催した。

事業名	期日	会場	参加者	備考
第 1 回写真セミナー	10/11	芸術協会 会議室	10 名	講師:佐藤 崇 会員
第 2 回写真セミナー	10/18		9 名	講師:伊藤 トオル 会員
第 3 回写真セミナー	11/1		8 名	講師:高橋 吉勝 会員

※これまで報告した事業に加え、第 52 回洋舞公演（11 月 17 日、会場：東京エレクトロンホール宮城、来場者 900 名）、第 66 回仙台三曲協会定期演奏会（12 月 1 日、会場：トークネットホール仙台、来場者 245 名）、歳末たすけ合い第 61 回各流舞踊大会（12 月 1 日、会場：電力ホール、来場者 800 名）、を芸術祭参加行事とした。

（２）芸術文化の振興に関する展覧会、講演会、研究会、発表会などの主催又は後援【公益目的事業 2】

定款第 4 条(2)に規定する本協会の主催及び後援の各事業を次のとおり開催した。

①鑑賞機会提供事業

多くの県民に本協会の会員による芸術作品や音楽会など鑑賞する機会を提供することを目的とした事業を次のとおり開催した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数等
第 61 回宮城県芸術祭絵画展受賞者作品展 [共催:公益財団法人宮城県文化振興財団]	12/3 ～ 12/9	東京エレクトロンホール宮城	541 名	会員の部 38 点 公募の部 16 点

②人材育成事業

芸術文化に関する人材育成と各分野の幅広い裾野拡大を目的とした各事業を次のとおり実施した。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
第4回宮城県各流子ども舞踊大会 [主催:公益社団法人日本舞踊協会宮城支部]	8/10	仙台市福祉プラザ	120名	出演:7社中 18名
第5回杜のみやこ工芸展 [共催:河北新報社 公益財団法人河北文化事業団 公益財団法人宮城県文化振興財団]	11/6～11/10	東北福祉大学 ギャラリーミニモリ	1,743名	応募作品数(人数) 152点(128名) 入選:146点(内:主催団体 等賞19点、奨励賞10点)
書道部による県内小中学校の 講師派遣事業	訪問日	学校	対象学年	担当会員
	11/12	仙台市立将監小学校	6年	宮崎 礼子
	11/15	仙台市立高森中学校	1-3年	小幡 香風
	11/28	大崎市立沼部小学校	5-6年	大町 青蓮
	12/4	気仙沼市立鹿折小学校	3-6年	武山 櫻子
	12/5	川崎町立川崎中学校	1-3年	無着 遊山
	12/11	仙台市立向山小学校	4年	佐藤 華炎
	12/12	仙台市立遠見塚小学校	3年	村山 柳雅
	12/12	加美町立東小野田小学校	3・5・6年	後藤 法明
	12/13	大崎市立三本木小学校	3・5年	佐々木 鳳堂
	12/20	女川町立女川小学校	3・4年	伊澤 香雨
第11回定禅寺フォトコンテスト [共催:公益財団法人宮城県文化振興財団]	12/16～12/22	東京エレクトロンホール宮城	240名	応募:139点 内、入賞・入選:46点
第10回子供の邦楽コンサート [主催:仙台三曲協会]	3/30	宮城野区文化センター		

③後援事業

「河北書道展」など、本協会に本年度申請された72件の作品展や演奏会に対し、後援名義の使用許可及び賞交付(賞状や賞品等)を行った。

(3) 国内及び国外との芸術文化の交流【公益目的事業3】

定款第4条(3)に規定する国内及び国外との芸術文化の交流事業を次のとおり実施した。

○東北・北海道芸術文化団体協議会交流事業

東北・北海道の各道県を代表する芸術総合文化団体との相互交流を図ることを目的とし、本協会含め7団体で構成する東北・北海道芸術文化団体協議会の総会並びに交流事業を幹事担当の北海道文化団体協議会が主体となって実施した。

総会は令和6年6月21日に北海道(会場:札幌市豊平館)において開催。

交流事業は各地区の子供の絵画・書道作品のweb作品展として「こどもアール・ブリュリットWEB展覧会」(令和6年9月24日から公開)を実施した。また、作品図録として北斗48号を発行した(令和7年2月28日付・1,500部)。

（４）会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行など【他事業】

定款第 4 条(4)会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行に関する事業として、本協会の活動状況等の発信及び会員同士の情報交換を図るため機関紙「はなやま」と「会員名簿」を次のとおり発行した。

事業名	発行日	部数	内容
機関紙「はなやま」刊行	(238 号)	7/5	2,200 部 記念式典開催報告、総会報告、令和 6 年度事業計画・予算書等 60 周年記念イベント報告、芸術祭各事業及び芸術祭受賞者報告
	(239 号)	11/29	
「会員名簿」発行	7/1	1,900 部	役員改選に伴うもの

◎協会創立 60 周年記念事業について

協会創立 60 周年事業として次の事業を実施した。

事業名	期日・発行日	会場	入場者数	内容
〔他事業〕 創立 60 周年記念式典	5/9	戦災復興記念館	168 名	〔第一部〕 記念表彰：支援団体・賛助会員・歴代理事長 記念対談： 「宮城県芸術祭と地域の芸術文化振興のこれから」 宮城県環境生活部長 佐々木 均 様 宮城県芸術協会理事長 吉田 利弘 〔第二部〕 記念講演 「私を育てくれる『文化』」 講師：小松 弥生 氏（東京国立近代美術館館）
〔公益目的事業1〕 創立 60 周年記念イベント 「アートのちから」	10/6	せんだいメディアテーク	380 名	出演 会員 15 名 外部 11 名 〔第一部〕受け継がれるちから 出演：華道部・邦楽部・茶道部・舞踊部（日舞） 〔第二部〕響き合うちから 出演：文芸部・書道部・洋楽部・演劇部 舞踊部（洋舞）
〔他事業〕 「六十周年史」発行	11/29	—	—	2,000 部発行 〔内容〕○理事長及び歴代理事長寄稿 ○成果と課題・協会十年のあゆみ ○記録の部・年表・会員動態表 等

◎本年度の中止事業について

諸般の事情により次の事業を中止とした。

事業種別	事業名	担当部門
公益目的事業2（主催・後援事業）	鑑賞機会提供事業	みやぎミュージックフェスタ
	伝統文化体験事業	第 24 回杜の都大茶会
他事業	研修	講演会

貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

単位:円

科 目	当年度(a)	前年度(b)	増減(a-b)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	20,361,258	19,100,992	1,260,266
未収会費	360,000	430,000	△ 70,000
未収負担金	241,000	215,000	26,000
未収金	45,000	139,000	△ 94,000
前払費用	116,610	2,749,328	△ 2,632,718
立替金	69,575	45,975	23,600
流動資産合計	21,193,443	22,680,295	△ 1,486,852
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
普通預金	2,200,000	2,200,000	0
基本財産合計	12,200,000	12,200,000	0
(2) 特定資産			
普通預金(特)	70,000	80,000	△ 10,000
退職給付引当資産(特)	5,340,912	4,277,471	1,063,441
記念事業積立預金(特)	2,241,102	5,021,002	△ 2,779,900
特定資産合計	7,652,014	9,378,473	△ 1,726,459
(3) その他固定資産			
建物	5,402,798	5,714,858	△ 312,060
什器備品	2	2	0
土地	2,290,417	2,290,417	0
その他固定資産合計	7,693,217	8,005,277	△ 312,060
固定資産合計	27,545,231	29,583,750	△ 2,038,519
資 産 合 計	48,738,674	52,264,045	△ 3,525,371
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	762,590	247,838	514,752
過納金	0	28,000	△ 28,000
預り金	294,663	155,025	139,638
流動負債合計	1,057,253	430,863	626,390
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,340,912	4,277,471	1,063,441
固定負債合計	5,340,912	4,277,471	1,063,441
負 債 合 計	6,398,165	4,708,334	1,689,831
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	70,000	80,000	△ 10,000
指定正味財産合計	70,000	80,000	△ 10,000
2. 一般正味財産	42,270,509	47,475,711	△ 5,205,202
正味財産合計	42,340,509	47,555,711	△ 5,215,202
負債及び正味財産合計	48,738,674	52,264,045	△ 3,525,371

正味財産増減計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

単位:円

科 目	当年度(a)	前年度(b)	増減(a-b)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	200	200	0
基本財産受取利息	200	200	0
特定資産運用益	100	99	1
特定資産受取利息	100	99	1
受取入会金	960,000	1,000,000	△ 40,000
受取入会金	960,000	1,000,000	△ 40,000
受取会費	19,030,000	19,720,000	△ 690,000
正会員受取会費	17,230,000	18,070,000	△ 840,000
賛助会員受取会費	1,800,000	1,650,000	150,000
事業収益	8,274,050	7,644,300	629,750
参加費	6,252,500	6,210,000	42,500
入場料	1,470,550	1,416,300	54,250
会員名簿広告料	518,000	0	518,000
文芸年鑑売上高	33,000	18,000	15,000
受取補助金等	330,000	330,000	0
受取民間助成金	330,000	330,000	0
受取負担金	13,539,250	12,862,250	677,000
共催負担金	5,935,000	5,935,000	0
会員負担金	7,604,250	6,927,250	677,000
受取寄付金	510,300	697,300	△ 187,000
受取寄付金	500,300	677,300	△ 177,000
受取寄付金振替額	10,000	20,000	△ 10,000
雑収益	352,755	321,600	31,155
受取利息	355	200	155
雑収益	352,400	321,400	31,000
経常収益計	42,996,655	42,575,749	420,906
(2) 経常費用			
事業費	40,910,457	35,043,428	5,867,029
給料手当	9,634,195	9,470,632	163,563
特別手当	2,439,728	2,474,426	△ 34,698
臨時雇賃金	1,386,792	1,123,711	263,081
退職給付費用	1,024,497	414,073	610,424
福利厚生費	1,832,539	1,786,085	46,454
旅費交通費	390,880	240,500	150,380
通信運搬費	1,965,601	1,780,417	185,184
消耗品費	1,519,631	766,530	753,101
印刷製本費	6,425,047	4,316,865	2,108,182
貸借料	4,761,490	4,123,770	637,720
保険料	2,100	9,000	△ 6,900
諸謝金	1,809,933	1,438,773	371,160
支払負担金	135,000	225,000	△ 90,000
委託費	3,903,680	3,977,666	△ 73,986
会議費	156,499	92,496	64,003
報償費	1,272,159	1,158,572	113,587
広告宣伝費	810,260	485,980	324,280
食料費	1,053,231	738,821	314,410
支払手数料	189,572	203,938	△ 14,366
雑損失	181,000	192,000	△ 11,000
雑費	16,623	24,173	△ 7,550

単位:円

科 目	当年度(a)	前年度(b)	増減(a-b)
管理費	7,291,400	7,116,701	174,699
役員報酬	295,000	434,000	△ 139,000
給料手当	366,217	337,998	28,219
特別手当	92,740	88,310	4,430
退職給付費用	38,944	14,778	24,166
福利厚生費	69,659	63,744	5,915
会議費	43,337	75,244	△ 31,907
交際費	109,780	113,960	△ 4,180
旅費交通費	172,030	202,162	△ 30,132
通信運搬費	902,172	600,289	301,883
建物減価償却費	312,060	312,060	0
消耗品費	303,113	156,621	146,492
修繕費	402,120	335,120	67,000
印刷製本費	741,374	949,397	△ 208,023
光熱水料費	261,337	304,957	△ 43,620
貸借料	683,760	683,760	0
租税公課	300,400	288,950	11,450
支払手数料	240,639	242,355	△ 1,716
管理諸費	725,670	736,670	△ 11,000
広告宣伝費	482,680	490,380	△ 7,700
雑費	748,368	685,946	62,422
経常費用計	48,201,857	42,160,129	6,041,728
当期経常増減額	△ 5,205,202	415,620	△ 5,620,822
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 5,205,202	415,620	△ 5,620,822
一般正味財産期首残高	47,475,711	47,060,091	415,620
一般正味財産期末残高	42,270,509	47,475,711	△ 5,205,202
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	10,000	20,000	△ 10,000
当期指定正味財産増減額	△ 10,000	△ 20,000	10,000
指定正味財産期首残高	80,000	100,000	△ 20,000
指定正味財産期末残高	70,000	80,000	△ 10,000
Ⅲ 正味財産期末残高	42,340,509	47,555,711	△ 5,215,202

【参考資料】 令和6年度正味財産増減計算書 内訳表

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

科 目	公益目的事業				他事業会計	法人会計 (管理費)	合計(A)	前年度決算(B)	増減①(A)－(B)	当年度予算(C)	増減②(A)－(C)
	公1 計	公2 計	公3 計	公益小計							
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	200	0	0	200	200	0	1,000	△ 800
基本財産受取利息	0	0	0	200	0	0	200	200	0	1,000	△ 800
特定資産運用益	0	0	0	100	0	0	100	99	1	0	100
特定資産受取利息	0	0	0	100	0	0	100	99	1	0	100
受取入会金	0	0	0	480,000	0	480,000	960,000	1,000,000	△ 40,000	1,000,000	△ 40,000
受取入会金	0	0	0	480,000	0	480,000	960,000	1,000,000	△ 40,000	1,000,000	△ 40,000
受取会費	0	0	0	10,415,000	2,458,921	6,156,079	19,030,000	19,720,000	△ 690,000	19,420,000	△ 390,000
正会員受取会費	0	0	0	8,615,000	2,458,921	6,156,079	17,230,000	18,070,000	△ 840,000	17,650,000	△ 420,000
賛助会員受取会費	0	0	0	1,800,000	0	0	1,800,000	1,650,000	150,000	1,770,000	30,000
事業収益	6,334,450	1,421,600	0	7,756,050	518,000	0	8,274,050	7,644,300	629,750	10,298,000	△ 2,023,950
参加費	5,004,500	1,248,000	0	6,252,500	0	0	6,252,500	6,210,000	42,500	7,885,000	△ 1,632,500
入場料	1,296,950	173,600	0	1,470,550	0	0	1,470,550	1,416,300	54,250	1,793,000	△ 322,450
会員名簿広告料	0	0	0	0	518,000	0	518,000	0	518,000	590,000	△ 72,000
文芸年鑑売上高	33,000	0	0	33,000	0	0	33,000	18,000	15,000	30,000	3,000
受取補助金等	200,000	130,000	0	330,000	0	0	330,000	330,000	0	330,000	0
受取民間助成金	200,000	130,000	0	330,000	0	0	330,000	330,000	0	330,000	0
受取負担金	13,039,250	500,000	0	13,539,250	0	0	13,539,250	12,862,250	677,000	14,239,000	△ 699,750
共催負担金	5,435,000	500,000	0	5,935,000	0	0	5,935,000	5,935,000	0	5,935,000	0
会員負担金	7,604,250	0	0	7,604,250	0	0	7,604,250	6,927,250	677,000	8,304,000	△ 699,750
受取寄付金	130,300	40,000	0	170,300	40,000	300,000	510,300	697,300	△ 187,000	151,000	359,300
受取寄付金	120,300	40,000	0	160,300	40,000	300,000	500,300	677,300	△ 177,000	151,000	349,300
受取寄付金振替額	10,000	0	0	10,000	0	0	10,000	20,000	△ 10,000	0	10,000
雑収益	351,400	0	0	351,400	0	1,355	352,755	321,600	31,155	326,000	26,755
受取利息	0	0	0	0	0	355	355	200	155	1,000	△ 645
雑収益	351,400	0	0	351,400	0	1,000	352,400	321,400	31,000	325,000	27,400
経常収益計	20,055,400	2,091,600	0	10,895,300	33,042,300	6,937,434	42,996,655	42,575,749	420,906	45,765,000	△ 2,768,345
(2) 経常費用											
事業費	31,672,763	4,500,334	1,333,977	37,637,074	3,273,383	0	40,910,457	35,043,428	5,867,029	42,173,000	△ 1,262,543
給料手当	7,821,517	799,951	745,223	9,366,691	267,504		9,634,195	9,470,632	163,563	10,055,000	△ 420,805
特別手当	1,980,693	202,577	188,717	2,371,987	67,741		2,439,728	2,474,426	△ 34,698	2,160,000	279,728
臨時雇賃金	1,172,292	195,000	0	1,367,292	19,500		1,386,792	1,123,711	263,081	1,412,000	△ 25,208
退職給付費用	831,738	85,067	79,246	996,051	28,446		1,024,497	414,073	610,424	1,006,000	18,497
福利厚生費	1,487,746	152,160	141,751	1,781,657	50,882		1,832,539	1,786,085	46,454	1,715,000	117,539
旅費交通費	151,440	97,400	112,040	360,880	30,000		390,880	240,500	150,380	528,000	△ 137,120
通信運搬費	1,478,662	121,695	0	1,600,357	365,244		1,965,601	1,780,417	185,184	1,962,000	3,601
消耗品費	1,485,431	0	0	1,485,431	34,200		1,519,631	766,530	753,101	2,058,000	△ 538,369
印刷製本費	3,896,385	448,496	0	4,344,881	2,080,166		6,425,047	4,316,865	2,108,182	6,475,000	△ 49,953
賃借料	4,725,360	0	0	4,725,360	36,130		4,761,490	4,123,770	637,720	5,244,000	△ 482,510
保険料	2,100	0	0	2,100	0		2,100	9,000	△ 6,900	7,000	△ 4,900
諸謝金	1,391,433	338,500	0	1,729,933	80,000		1,809,933	1,438,773	371,160	1,676,000	133,933
支払負担金	0	80,000	55,000	135,000	0		135,000	225,000	△ 90,000	335,000	△ 200,000
委託費	2,486,440	1,356,640	0	3,843,080	60,600		3,903,680	3,977,666	△ 73,986	4,305,000	△ 401,320
会議費	105,999	38,500	12,000	156,499	0		156,499	92,496	64,003	226,000	△ 69,501
報償費	831,907	312,252	0	1,144,159	128,000		1,272,159	1,158,572	113,587	1,248,000	24,159
広告宣伝費	594,990	190,300	0	785,290	24,970		810,260	485,980	324,280	538,000	272,260
食料費	971,435	81,796	0	1,053,231	0		1,053,231	738,821	314,410	971,000	82,231
支払手数料	189,572	0	0	189,572	0		189,572	203,938	△ 14,366	210,000	△ 20,428
雑損失	51,000	0	0	130,000	181,000		181,000	192,000	△ 11,000	0	181,000
雑費	16,623	0	0	16,623	0		16,623	24,173	△ 7,550	42,000	△ 25,377

科 目	公益目的事業					他事業会計	法人会計 (管理費)	合計(A)	前年度決算(B)	増減①(A)－(B)	当年度予算(C)	増減②(A)－(C)
	公1 計	公2 計	公3 計	公益共通	公益小計							
管理費	0	0	0	0	0	0	7,291,400	7,291,400	7,116,701	174,699	6,569,000	722,400
役員報酬					0		295,000	295,000	434,000	△ 139,000	525,000	△ 230,000
給料手当					0		366,217	366,217	337,998	28,219	145,000	221,217
特別手当					0		92,740	92,740	88,310	4,430	30,000	62,740
退職給付費用					0		38,944	38,944	14,778	24,166	14,000	24,944
福利厚生費					0		69,659	69,659	63,744	5,915	25,000	44,659
会議費					0		43,337	43,337	75,244	△ 31,907	50,000	△ 6,663
交際費					0		109,780	109,780	113,960	△ 4,180	150,000	△ 40,220
旅費交通費					0		172,030	172,030	202,162	△ 30,132	230,000	△ 57,970
通信運搬費					0		902,172	902,172	600,289	301,883	700,000	202,172
建物減価償却費					0		312,060	312,060	312,060	0	313,000	△ 940
消耗品費					0		303,113	303,113	156,621	146,492	180,000	123,113
修繕費					0		402,120	402,120	335,120	67,000	403,000	△ 880
印刷製本費					0		741,374	741,374	949,397	△ 208,023	620,000	121,374
光熱水料費					0		261,337	261,337	304,957	△ 43,620	300,000	△ 38,663
賃借料					0		683,760	683,760	683,760	0	420,000	263,760
租税公課					0		300,400	300,400	288,950	11,450	293,000	7,400
支払手数料					0		240,639	240,639	242,355	△ 1,716	250,000	△ 9,361
管理諸費					0		725,670	725,670	736,670	△ 11,000	737,000	△ 11,330
広告宣伝費					0		482,680	482,680	490,380	△ 7,700	440,000	42,680
雑費					0		748,368	748,368	685,946	62,422	744,000	4,368
経常費用計	31,672,763	4,500,334	1,333,977	130,000	37,637,074	3,273,383	7,291,400	48,201,857	42,160,129	6,041,728	48,742,000	△ 540,143
当期経常増減額	△ 11,617,363	△ 2,408,734	△ 1,333,977	10,765,300	△ 4,594,774	△ 256,462	△ 353,966	△ 5,205,202	415,620	△ 5,620,822	△ 2,977,000	△ 2,228,202
2. 経常外増減の部												
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
経常外収益計												
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
雑損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
当期経常外増減額	9,611,861	2,403,734	1,333,977	△ 13,960,000	△ 610,428	0	610,428	0	0	0	0	*
他会計振替額	△ 2,005,502	△ 5,000	0	△ 3,194,700	△ 5,205,202	△ 256,462	256,462	△ 5,205,202	415,620	△ 5,620,822	△ 2,977,000	*
当期一般正味財産増減額	5,237,237	5,000	0	42,095,412	47,337,649	138,062	0	47,475,711	47,060,091	415,620	47,612,644	*
一般正味財産期首残高	3,231,735	0	0	38,900,712	42,132,447	△ 118,400	256,462	42,270,509	47,475,711	△ 5,205,202	44,635,644	*
一般正味財産期末残高												
Ⅱ 指定正味財産増減の部												
指定正味財産増減の部	10,000	0	0	0	10,000	0	0	10,000	20,000	△ 10,000	△ 10,000	*
一般指定財産への振替額	△ 10,000	0	0	0	△ 10,000	0	0	△ 10,000	△ 20,000	10,000	△ 10,000	*
当期指定正味財産増減額	80,000	0	0	0	80,000	0	0	80,000	100,000	△ 20,000	80,000	*
指定正味財産期首残高	70,000	0	0	0	70,000	0	0	70,000	80,000	△ 10,000	70,000	*
指定正味財産期末残高												
Ⅲ 正味財産期末残高	3,301,735	0	0	0	42,202,447	△ 118,400	256,462	42,340,509	47,555,711	△ 5,215,202	44,705,644	*

a: 公益目的事業経常費用計	b: 当年度年間全体経常費用	公益目的事業比率(a/b)
37,637,074	48,201,857	78%

財産目録

(令和7年3月31日現在)

単位:円

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金			615,541
当座預金	七十七銀行 一番町支店	運転資金(公2・公3・他・法会計)	725,833
	仙台銀行 本店	運転資金(公1会計)	16,574
普通預金	七十七銀行 一番町支店	運転資金(公1会計)	3,036,153
	七十七銀行 二日町支店	運転資金	820,155
	仙台銀行 本店	運転資金(公2・公3・他・法会計)	27,570
	ゆうちょ銀行	運転資金(公1会計)	86,913
	ゆうちょ銀行	運転資金(公2・公3・他・法会計)	32,519
定期預金	七十七銀行 一番町支店	運転資金	10,000,000
	三菱UFJ信託銀行 仙台支店	運転資金	5,000,000
未収会費等	年会費(正会員・賛助会員)の未納	年会費未納(27件)	360,000
未収負担金	負担金未納	芸術祭負担金未納(30件)	241,000
未収金	チケット料金未納	平成28年度以前音楽会・ガラコンサートチケット未精算分(7件)	25,000
	会員名簿広告料未納	会員名簿協賛広告(1件)	7,000
	プログラム・作品集等広告料未納	協賛広告料未納(2件)	13,000
前払費用	会場使用料の前払い	次年度各会場使用料の前払い	116,610
立替金	事業費用の立て替え		69,575
流動資産合計			21,193,443
(固定資産)			
基本財産			
普通預金(基)	仙台銀行 本店	協会定款37条に基づく公益目的保有財産	2,200,000
定期預金(基)	仙台銀行 本店	協会定款37条に基づく公益目的保有財産	10,000,000
特定資産			
特定資産預金	七十七銀行 二日町支店	芸術祭工芸展に関する指定正味財産として管理	70,000
退職給付引当資産	七十七銀行 一番町支店	協会職員の退職手当への引当金として管理	5,340,912
記念事業積立預金	三菱UFJ信託銀行 仙台支店	60周年記念事業への積立金として管理	2,241,102
その他固定資産			
建物	協会事務所	建物・事務所内パーテーション	5,402,798
什器備品	協会事務所	事務室ローパーテーション・アコーデオンカーテン	2
土地	協会事務所		2,290,417
固定資産合計			27,545,231
資 産 合 計			48,738,674
(流動負債)			
未払費用	音楽コンクール4月支払い分各経費等		762,590
預り金	次年度ガラコンサート参加費		180,000
	賛助会員	賛助会費次年度分預かり	10,000
	役員・職員等	源泉所得税、住民税等	104,663
流動負債合計			1,057,253
(固定負債)			
退職給付引当金	職員	職員の退職手当への引当金	5,340,912
固定負債合計			5,340,912
負 債 合 計			6,398,165
正 味 財 産			42,340,509

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に基づく定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については法人税法の規定に基づく額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法を採用しております。

(2) 退職給付引当金の計上基準

職員の退職金支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理を採用しております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金（基）	10,000,000	0	0	10,000,000
普通預金（基）	2,200,000	0	0	2,200,000
小 計	12,200,000	0	0	12,200,000
特定資産				
特定資産預金	80,000	0	10,000	70,000
退職給付引当資産	4,277,471	1,063,441	0	5,340,912
記念事業積立預金	5,021,002	0	2,779,900	2,241,102
小 計	9,378,473	1,063,441	2,789,900	7,652,014
合 計	21,578,473	1,063,441	2,789,900	19,852,014

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金（基）	10,000,000	—	(10,000,000)	—
普通預金（基）	2,200,000	—	(2,200,000)	—
小 計	12,200,000	—	(12,200,000)	—
特定資産				
特定資産預金	70,000	(70,000)	—	—
退職給付引当資産	5,340,312	—	—	(5,340,312)
記念事業積立預金	2,241,102	—	(2,241,102)	—
小 計	7,651,414	(70,000)	(2,241,102)	(5,340,312)
合 計	19,851,414	(70,000)	(14,441,102)	(5,340,312)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	9,912,627	4,509,829	5,402,798
什器備品	322,382	322,380	2
小 計	10,235,009	4,832,209	5,402,800
合 計	10,235,009	4,832,209	5,402,800

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	10,000
小 計	10,000
合 計	10,000

附 属 明 細 書

＜定款40条1-(5)貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書＞

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（基）	10,000,000	0	0	10,000,000
	普通預金（基）	2,200,000	0	0	2,200,000
	基本財産計	12,200,000	0	0	12,200,000
特定資産	特定資産預金	100,000	0	20,000	80,000
	退職給付引当資産	4,277,471	1,063,441	0	5,340,912
	記念事業積立預金	5,021,002	0	2,779,900	2,241,102
	特定資産計	9,398,473	1,063,441	2,799,900	7,662,014
その他固定資産	建物	5,714,858	0	312,060	5,402,798
	什器備品	2	0	0	2
	土地	2,290,417	0	0	2,290,417
	その他固定資産計	8,005,277	0	312,060	7,693,217

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	4,277,471	1,063,441	0	0	5,340,912

監 査 報 告 書

公益社団法人宮城県芸術協会

理事長 吉田 利弘 殿

監事は令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び事務局職員らと意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び事務局職員から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表・正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正な行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当法人の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に示しているものと認めます。

3 その他

創立60周年記念事業を確かな評価とともにやり遂げた成果を弾みに、転換期のただ中にある協会の現実を直視し、安定した未来の構築に向けて強固な基盤づくりを進めてほしい。「持続可能な協会運営のための検討会議(刷新会議)」で示された方策の実現に歩みを進めつつ、合理的、効率的な事業の推進と支出適正化の徹底に知恵を尽くしてほしい。令和7年度収支予算については、収支不均衡状態の是正が不可避で、当該部への丁寧な説明による十分な理解の下、会員負担金引き上げの進展を図るほか、例えば協会HPの拡充を通じて通信及び周知への有効活用を進める等、経費の節減と収支の安定化になお一層努めてほしい。

令和7年4月14日

公益社団法人宮城県芸術協会

監事 大槻 俊之



監事 佐藤 光郎

